

令和 8 年度第 1 回三重県がん検診精度管理検討委員会概要

開催日時：令和 8 年 7 月 2 7 日（月）19:00～19:50

開催方法：オンライン開催

議事内容

1 がん検診精密検査医療機関登録制度について

（1）新規申請・辞退について

①県から説明

- ・ 2 医療機関（胃がん 1、大腸がん 1、乳がん 1）から登録申請、1 医療機関（大腸がん 1）から辞退届があった。

②主な意見

- ・ 特になし。

③決定事項

- ・ 申請のあった全ての医療機関の登録を承認した。

（2）登録基準の更新について

①県から説明

- ・ 令和 9 年度は、3 年に 1 度の登録更新時期であるため、登録基準の見直しをする必要がある。
- ・ 肺がんについては文言の変更、その他のがん種については現行通りとしてはどうか。
- ・ 基本的条件（各がん共通）の「がん登録に協力できること」については、がん登録オンライン化に係る国の動きを注視し検討したい。

②主な意見

- ・ 肺がんについては、気管支鏡検査を実施できる医療機関が少ないため、気管支鏡検査を実施できる医療機関に紹介できる体制が整っていればよい。少なくとも、現在の登録医療機関は、継続して登録できる。
- ・ 次回の更新時、乳がんについては、穿刺吸引細胞診と針生検の両方できる施設がほとんどであるため、「穿刺吸引細胞診または針生検」のまたはを並びににしても差し支えない。
- ・ 胃、大腸、子宮頸がんについては、現行通りでよい。
- ・ がん登録については、診療所から病院へ紹介され、紹介先の病院においてがん登録が行われる体制が確保されているのであれば、間口を狭めないためにも、すべての精密検査医療機関にがん登録を必須要件として求める必要はないのではないか。

③決定事項

- ・ 今回の意見をふまえ、次回委員会にて最終案を提示する。

2 がん検診精度管理調査について

(1) 令和8年度がん検診精度管理調査（個別検診実施機関）の実施について

①県から説明

- ・令和8年度がん検診精度管理調査（個別検診実施機関）を実施する。
- ・実施方法、調査票等については、昨年度と変更なし。

②主な意見

- ・特になし。

③決定事項

- ・現案通りの内容で、令和8年度がん検診精度管理調査を実施する。

(2) 令和7年度がん検診精度管理調査（集団検診実施機関）の実施結果について

①県から説明

- ・令和7年度がん検診の集団検診実施機関の調査結果について報告。
- ・過去2年C、D評価であった集団検診実施機関に対して、昨年度、県がヒアリングを実施した結果、実態に即した結果でないことが判明した。今年度は、実態に即した回答であったため、調査結果が大きく改善した。

②主な意見

- ・特になし。

(3) 令和7年度がん検診精度管理調査（市町）の実施結果について

①県から説明

- ・チェックリストの質問項目が、昨年より10項目程増加したため、評価基準を変更した。
- ・市町の調査結果について報告。追加となった質問項目において「未実施」の回答であった市町が多く、昨年度と比べ評価が下がった市町の割合が増えた。
- ・市町調査の詳細については、次回委員会で報告する。

②主な意見

- ・特になし。

3 その他

①県からの報告

- ・令和6年度各市町におけるがん検診実施状況と令和8年度の市町がん検診予定状況について報告。

②主な意見

- ・がん検診受診期間が決められた市町とそうでない市町がある。医療機関としては、年度に関わらず通年で実施できたほうがよい。
- ・医師会医療機関の意見としては、インフルエンザワクチン接種やインフルエンザ患者・花粉症患者の増加等で繁忙期の同時実施は避けたいと希望する医療機関もある。